

# 第6章

## 銀行・郵便局

### 6-1. 銀行口座 (銀行にお金を入れたり出したりできるようにする)

#### 6-1-1. 口座を開きたいとき

<必要なもの>



<p>① 銀行で開くとき</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>在留カード</li> <li>はんこ (「シャチハタ」スタンプタイプは使うことができません)</li> </ul>
<p>② 郵便局 (ゆうちょ銀行) で開くとき</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>在留カード</li> <li>はんこ</li> <li>在留資格が「留学」や「技能実習」のとき、学生証、社員証など</li> </ul>

口座を開くと、キャッシュカードを作ることができます。カードがあると、銀行に行かなくてもATMを使うことができます。スマートフォンを持っている人は、「ゆうちょ手続きアプリ」を使ってください。

※②の必要なものは、ゆうちょ銀行のホームページを見てください。

URL : <https://www.jp-bank.japanpost.jp/>



#### 6-1-2. こんなときは…

- 住所や在留期限が変わったとき  
住所、在留期限や在留資格、仕事などが変わったときは、口座を開いた銀行や近くの郵便局 (ゆうちょ銀行) にすぐ連絡してください。連絡をしないと、口座を使うことができません。
- 国へ帰るとき、口座を使わなくなったとき  
使わない口座を、銀行で解約<=契約をやめること>をします。  
自分の口座、キャッシュカード、通帳、ログインID、パスワードを他の人にあげたり、売ったり、もらったりしてはいけません。犯罪です。
- 海外へお金を送るとき  
銀行や、いくつかの郵便局、ゆうちょ銀行では、海外にお金を送ることができます。  
送る方法や手数料<=お金を送るときにかかるお金>は銀行によってちがいます。お金を送るとき、マイナンバーを見せなければならないかもしれません。わからなかったら、銀行に聞いてください。

## 6-2. 郵便局

### 6-2-1. 郵便や荷物を受け取ることができなかつたとき（郵便物等お預かりのお知らせ）

家にいないときに郵便や荷物が届いたら、「郵便物等お預かりのお知らせ」がポストに入ります。郵便や荷物をうけとるために、郵便局に行くか、再配達＜もう一度届けてもらうこと＞の申し込みをしてください。

※郵便局のWEBサイトを見てください。（英語・中国語・韓国語・ポルトガル語）

URL : [https://www.post.japanpost.jp/int/ems/ryugaku/intl\\_student/](https://www.post.japanpost.jp/int/ems/ryugaku/intl_student/)



### 6-2-2. 海外へ送るとき

船や飛行機で送る方法やEMS（国際スピード郵便）で送る方法があります。海外に荷物を送るときは、郵便局のホームページ（＝国際マイページ）で「送り状」を作らなければなりません。送り状を作って、送る相手の国に、どんなものを送るか知らせなければなりません。荷物を送る場所や、重さ、送る方法で料金が変わります。

※郵便局のWEBサイトを見てください。

URL : <https://www.post.japanpost.jp/int/index.html>



### 6-2-3. 金沢市内の大きい郵便局

大きい郵便局は、土曜日・日曜日・祝日もあいています。あいている時間を調べてください。

	じゅうしょ 住所	でんわ 電話
かなざわちゅうおうゆうびんきょく 金沢中央郵便局	さんじゃまち 三社町 1-1	0570-036-846
しんかなざわゆうびんきょく 新金沢郵便局	しんぼほん 新保本 4-65-2	0570-021-895
かなざわみなみゆうびんきょく 金沢南郵便局	いずみのまち 泉野町 6-17-1	0570-084-595
あわがさきゆうびんきょく 粟崎郵便局	あわがさきまち 粟崎町 2-383-2	0570-943-358

